

## 第24回学都仙台コンソーシアム定期総会議事録（要旨）

### 1. 日時

---

平成30年2月19日（月）10時30分～11時48分

### 2. 場所

---

仙台国際ホテル 平成の間（仙台市青葉区中央4-6-1）

### 3. 出席者

---

26 会員機関（出席者の役職名・氏名は<別紙>資料のとおり）

石巻専修大学、尚絅学院大学、聖和学園短期大学、仙台白百合女子大学、仙台青葉学院短期大学、仙台大学、東北学院大学、東北工業大学、東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学部、東北大学、東北福祉大学、東北文化学園大学、東北医科薬科大学、放送大学宮城学習センター、宮城学院女子大学、宮城教育大学、宮城誠真短期大学、宮城大学、仙台高等専門学校、公益財団法人仙台観光国際協会、仙台商工会議所、一般社団法人みやぎ工業会、国立研究開発法人理化学研究所、宮城県、仙台市

（委任状）東北芸術工科大学、一般財団法人東北多文化アカデミー

### 4. 定足数の確認等

---

佐藤事務局長より、本会議の出席機関が26 会員機関、事前に意思表示があった機関が2 会員機関あり、定足数の15 に達しており、本会規約により本総会は成立する旨の報告があった。

### 5. 議長選出

---

本会規約第14条第5項に基づき、今野会長を議長に指名した。

### 6. 議事録署名人の選出

---

本会規約第17条第1項に基づき、東北福祉大学大谷学長、石巻専修大学尾池学長の2名を選出した。

### 7. 議事

---

#### ◆第1号議案 学都仙台コンソーシアム規約の一部改正（案）について

○学都仙台コンソーシアム規約の一部改正案について、事務局から配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認された。

よって、本会規約第5条の目的を達成するための事業に、1項目を加えた5項目とした。

#### ◆第2号議案 平成30年度事業計画（案）について

○平成30年度事業計画（案）について、事務局及び各事業部会長から配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本会のホームページについて、スマートフォンの普及に伴い、「スマートフォン対応型」のホームページに掲載変更してはどうかとの意見があり、質疑の結果、製作費用と合わせて担当の広報部会で検討することとした。

#### ◆第3号議案 平成30年度収支予算（案）について

○平成30年度収支予算（案）について、事務局から配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、収入の部のサテライトキャンパス講座負担金について、平成29年度第4回運営委員会において変更案が承認されたことに伴い、出講コマ数に係わらず19の大学等会員機関が一律15,000円を負担することとした。

また、復興大学部会の予算（案）については、宮城県からの補助金が、別途特別会計で処理するため6月の総会で改めて提案することとした。

#### ◆第4号議案 役員の選任について

○平成30・31年度の役員について、今野会長から配付資料に基づき提案があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

また、「会長、運営委員長の取扱に係る申し合わせ事項について（案）」についても、原案のとおり承認された。

#### ◆第5号議案 運営委員会委員の選出について

○平成30・31年度の運営委員について、事務局から配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認された。

#### ◆第6号議案 各事業部会長について

○平成30年度の各事業部会長について、事務局から配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認された。

## 8. 報告事項

---

### (1) 各事業部会の活動報告について

#### 【単位互換部会】

単位互換部会の宮城大学徳永部会長から、配付資料に基づき、活動報告がなされた。

- ・これまで、単位互換授業の広報は4月になってから行っており、出遅れ感があったので、今後は3月上旬から可能な範囲でホームページ等により情報を提示することとした。
- ・多くの学生が参加できるよう「特別聴講学生」を認めることとした。

#### 【サテライトキャンパス部会】

サテライトキャンパス部会の宮城教育大学熊野部会長から、配付資料に基づき、活動報告がなされた。

- ・サテライトキャンパス公開講座は、産学連携講座(1講座)、講座仙台学(7講座)を含め50講座を開講したが、昨年度の56講座よりやや減少した。
- ・本年度の公開講座受講者数は1,977人であり、目標値(2,214人)に対して89%となり、ここ数年間の中では比率が高かった。

## 【広報部会】

広報部会の東北大学藤王部会長から、配付資料に基づき、活動報告がなされた。

- ・ホームページの更新・充実、広報サポートスタッフ活動の支援、コンソーシアムリーフレットの作成、フリーペーパー(G. S. C)の発行などについて報告があった。
- ・近年、広報サポートスタッフの参加者が減少していることから、スタッフの募集に関するポスターを作成するので、周知についての協力要請があった。

## 【企画部会】

企画部会の東北学院大学渡邊総務課長（部会長代理）から、配付資料に基づき活動報告がなされた。

- ・部会は6回開催し、うちメールによる審議を4回行った。
- ・全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムに参加し、ポスターセッション出展による本コンソーシアムのPRや情報交換を行った。
- ・各会員機関に対し、所属する教職員が参加可能なFD・SD研修などの開催情報の提供依頼を行った。
- ・第2回学都仙台コンソーシアム国際交流事業検討委員会を開催し、「国際交流部会設置提案」に関して審議した。

## 【復興大学部会】

復興大学部会の石川部会長から、配付資料に基づき、4事業の活動報告がなされた。

- ・復興人材育成教育事業では、9月に県民公開講座の開講記念シンポジウムを行い、10月から2月までの10日間にわたり30講座を開講した。
- ・3月14日に今年度のまとめとして、各事業の報告会を兼ねた公開シンポジウム(仙台国際センター)を予定している。
- ・3月9日に熊本市においてシンポジウム(復興大学 in 熊本)を予定している。

## 9. その他

---

### (1) 退任される会員機関代表者の紹介

今野会長から、平成29年度をもって退任される東北大学里見進総長、宮城教育大学見上一幸学長、仙台大学阿部芳吉学長及び東北芸術工科大学根岸吉太郎学長の紹介の後、本日出席している里見総長、阿部学長から退任の挨拶があった。

### (2) 今野会長の退任挨拶

本会会長を、今期限りで任期満了となる東北工業大学学長の今野会長から退任の挨拶があった。

以上